

浜黒崎地区社会福祉協議会の状況

令和4年4月現在	設立年月	平成19年4月			
会長	至勢 隆司	副会長	平野幸吉、堀井弘和、野田恵子		
事務局所在地	地区センター			事務局長	北山 スエ
事務所TEL	076-437-9371	事務所FAX	076-438-9016	事務担当	今村 智恵子
人口	2,443 人	世帯数	1,065 世帯	高齢化率	42.3 %
当年度予算額	2,500,000 円	年間会費(1世帯)	— 円		

主な活動等	<p>1. 買い物お出かけ支援活動（通年） 平成29年4月にスタートした取り組みも運転ボランティアの奮闘によって五年目を迎えることが来ています。買い物に困っている人をスーパーやホームセンター、ドラッグストア等（登録マイカー）で送迎する取り組みで、校区内の住民であればどなたでも利用できます。</p> <p>2. 緊急連絡カード（安心安全カード）”命のボタン”の普及 校区内の住民世帯を対象にもしもの場合に備えて、自宅の冷蔵庫に医療情報・緊急時の連絡先等を記入した「安心・安全カード」を入れておくことで、万一の緊急時に備える取組みを行っています。</p> <p>3. 高齢者配食活動（年2回） 地区内在住の一人暮らし高齢者（75歳以上）の方に、声かけや見守りを兼ねて、お弁当の配食活動（春・秋）を取り組んでいます。</p> <p>4. ふれあい交流会の開催（年1回） 地区内の保育所園児と高齢者の皆さんとの世代間交流を行っています。園児たちと一緒に歌や手遊び等、楽しんでいます。また、これまでマジック、ミニコンサート、手話ソングなどボランティアグループの協力を得て盛り沢山の内容となっており、たいへん楽しんで頂いています。</p> <p>5. 環境整備活動（年2回） 地区内のサイクリングロードの「清掃」や「除草」などをボランティアはまゆうの皆さんが年2回（春・秋）行っています。</p> <p>6. ボランティア活動の支援（通年） 定例会や研修会の開催を通してボランティア活動の活性化を目指した取組みを行っています。</p> <p>7. その他「共催事業の取組み」について 自治振興会、ふるさとづくり推進協議会、健全育成運営協議会、老人クラブ連合会 民生委員児童委員協議会、食生活改善推進員会、保健推進員会 ○敬老会 ○健康ウォーキング ○健康づくりフェスティバル ○寄せ植え教室 ○よもぎだんごづくり ○干支づくり教室 ○お菓子づくり教室 ○プラバンづくり ○生活習慣病予防食講習会 ○親子の料理教室 ○介護予防食講習会 ○子育てサークル ○グラウンドゴルフ競技大会</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><買い物お出かけ支援></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><ふれあい交流会></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><環境整備活動></p> </div> </div>

会長のメッセージ	<p>2007年4月の創設から15年という節目になります。地域の皆さんには、社会福祉協議会の存在が認知されつつあるのかなと思います。以前、富山は日本の縮図と聞かされました。『富山は日本のスウェーデン』という本を最近読んで、《自助・共助・公助》に順番があるような考えはダメだと思いました。それぞれにふさわしい領域があり、それを見分けるために話し合い、隙間がないようにあるいは重なり合うように、具体的な活動の目標と中身を探し出すことが、国であれ、地区社協であれ、求められていると考えます。</p>
----------	--